

防災備蓄品を有効活用した生理用ナプキン IoT ディispenser 設置 実証実験のアンケート結果等について

浜松市は、生理用品を取得しやすい環境をつくるため、令和5年10月からシャープ株式会社（本社：大阪府堺市、代表取締役社長兼 CEO：呉柏勲）に委託し、公共施設の女性用トイレ個室（一部多機能トイレ内）に生理用ナプキンを提供するためのディispenser（以下「ディispenser」）を設置する実証実験を行っています。

このたび、2月末まで実施したアンケート結果がまとまりましたので、下記のとおり報告いたします。

記

1 実証実験概要

(1) 実施期間

令和5年10月1日（日）～令和6年3月31日（日）

(2) 設置場所・台数・配布枚数

（令和6年2月末時点）

設置場所	個室数	台数	配布枚数	
			昼用	夜用
市役所本庁舎	7 個室	昼用夜用 1 セット (2 台) + 昼用のみ 6 台	6,139 枚	333 枚
中央図書館	7 個室	昼用夜用 7 セット (14 台)	2,490 枚	1,021 枚
あいホール	3 個室	昼用夜用 3 セット (6 台)	1,212 枚	620 枚
浜松市立高校	6 個室	昼用夜用 6 セット (12 台)	1,912 枚	866 枚
小計			11,753 枚	2,840 枚
合計			14,593 枚	

2 アンケート結果

(1) アンケート概要

集計期間 令和5年10月1日（日）～令和6年2月29日（木）

調査方法 インターネット回答方式

- ・ QRコードを記載したアンケートカードをディispenser横に設置
- ・ 市HP、SNS広告等で周知 等

回答者数 253 人（うち、ディispenser利用者数 113 人）

(2) 各設問の回答結果

別添のとおり